

2010年9月26日 主日礼拝

司 会 ①梅津兄 ②当麻哲兄 ③中村勝兄

奏 楽

祈 禱 ①石橋兄 ②高木師

「3つの愛」

賛 美 聖歌593番 (うたいつつ歩まん)
(神様感謝します)

聖 書 ① テモテへの第二の手紙4章1～8節
②③ コリント人への第二の手紙12章7～10節

音 楽 ① Cloud By Day
②③ ルツ会(マザーテレサの詩)

メッセージ ① 「人生の目的」 飯田克弥牧師
②③ 「『納得できないこと』に光を！」 大川従道牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

主の祈り

祝 禱

「しかし、わたしはあなたと共にいる。それで十分ではないか。」
(Ⅱ)「コリント十二の九」(B)

石の枕

「まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もおしえを口ずさむ。その人は、水路のそばに植わった木のような。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。」(詩篇1の2、3・新改訳)

この聖言のように祝されている人を知っておられますか。あなたはごどうですか。主に在る全ての方々から「何をしても栄える」日々であることを期待して祈ります。

そのために、聖書をコツコツ読み続け、祈りの生活を大切にしましょう。祈れないときは、ただ、沈黙して、主の前に坐すだけでも、主の臨在の中に祝福を感じられます。週に一回は、30分から1時間、静まって主の前に主の声を聴くことを実践してみてください。不思議を体験できます。勿論「主のおしえを口ずさむ」ことも味わってください。

大川牧師夫妻就任40周年、何もかも驚くばかりの恵みで感謝しています。先月のルーマニア宣教、札幌ギデオン大会、ワトコンサート、祝賀会、夫婦セミナー等々、恵みから恵みへのオンパレード。すべては主からの恵みです。心から栄光を主におかえし致します。まだまだ続きます。その「恵みは千代に及ぶ」ですから期待して祈り励みます。

「生まれ変わったら何になりたいか？ <オレの子ども>」。かつて読売新聞の夕刊で連載した「殺し文句の研究」で、劇作家つかこうへいさんはこの言葉をあげた。ある文芸雑誌のこの質問に答えたのはイラストレーターの和田誠氏。

理由は「だってオレが可愛がるから」。つかさんはこれに「さすが粹人」と感心した。(よみうり寸評より)

人生は一回だけ、くり返しはないが、もし生れ直すとしても、「この流れ・この水路」のそばにいてください。私もあなたを選びますから、あなたも私を牧者として選んで下さい。あなたを心から愛し受け入れます。

同じ人生を歩むなら「何をしても成功する」「私の杯はあふれます！」という恵みの祝福にあずかれるように聖言を実践しましょう。

自作落語：今年は秋を飛ばして冬が来たみたい。「春夏秋冬」と店の入口に看板が出ている。秋がない。即ち「商い中」の意。説教は毎週聴いても飽きない？！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ガラテヤ4章～エペソ4章 Bコース:イザヤ7章～26章

【大和ニュース】

- ・ 大阪から「J-house」の飯田克弥牧師をお迎えできて感謝です。
- ・ 本日、洗礼準備会(転入会者も)、アブラハム会、モーセ会、手話、役員会(2時)。
- ・ 「J.Plus」午後2時～。ヤンチャ・学生合同集会(飯田師)、青年会はアルファです。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜7時半と木曜朝10時半。説教は倉知師と大川師。
- ・ 福音礼拝は、火曜夜2時半～3時半。説教は坪井副牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時から。説教は大野メディア主事。祈り込みましょう！
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時～6時59分。説教は倉知契副牧師。
- * ご婚約おめでとございます。ダニエル・ウォルスキー様と佐林愛実様。第2礼拝直後。
- * 今週の土曜日は「召天者記念礼拝」です。バス利用者は倉知兄まで申し出て下さい。